

防災危機管理課に聞きました!!

避難所と 男女共同参画

知ることからはじめよう

前橋市は令和5年度に
初めて防災危機管理課に
女性職員を配置
現在、課員16名のうち
女性職員は2名

防災危機管理課の職員さんに
聞いてわかったPOINT



POINT 1

ハザードマップを確認!

前橋市では各家庭に洪水・土砂災害ハザードマップ(前橋市総合防災マップ)を転入の際に渡しています。また、前橋市のホームページでも閲覧、ダウンロードが可能です。
※北部版と南部版があります!



POINT 2

避難所を確認!

前橋市総合防災マップの中に指定避難所一覧が載っています。
地震・洪水・土砂と災害の種類によって開設される避難所が異なるので、家族みんなでぜひ一度はチェックしましょう。



POINT 3

防災グッズを用意する!

避難所に入る際、3日分の食料や衣服、その他必要なモノは各自で持ち込むことが推奨されています。
いざという時にすぐに持ち出せるように家に防災グッズを用意しておくのがオススメです。

男女共同参画の視点による避難所運営について、
前橋市防災危機管理課の田嶋さん、茂木さん、
八木さんにお話を聞きました。



1 避難所開設の流れは??

災害が起こった際に、防災危機管理課を中心に災害対策本部を
立ち上げます。学校などの指定避難所は、震度5強以上の地震が起こった時などに開設します。

2 避難所内では様々な配慮が必要な方がいると思いますが、どのように把握していますか？

避難所に来られた方の受付をする際に、持病の有無などをヒアリングをしています。
ヒアリングの際は必要に応じて絵が描かれたカード(指差し表)も活用し、当てはまる
ものを指差ししてもらうようにしています。

3 地域住民はどのように避難所運営に関わればいいですか？

避難所での生活が長期にわたる場合、自治会等を中心に、避難所運営委員会を
立ち上げることになっています。そのメンバーは、年齢や性別など異なる様々な
立場の方々と構成し、地域の皆さんで協力しながら避難所を運営していただきたい
と思います。

4 トランスジェンダー当事者の方はトイレや医療機関への定期的な通院が必要になりますが、前橋市はどんな対応を考えていますか？



簡易トイレ

トランスジェンダー当事者の方も含め、避難所生活でのトイレの問題は、健康状態に直結
するため重要であると考え、テントで覆える簡易トイレなども備蓄するとともに「トイレト
レーラー」の支援要請を行っていきます。

また、健康相談に応じるため、保健師の巡回などを行うとともに、避難所でも適切な治療
等が継続できるよう災害派遣医療チーム「DMAT(ディーマツ)」等の要請も行います。



【避難所に避難するだけが避難ではない】

例えば被害の少ないエリアの親戚や知り合いの方の家など避難できるところを
見つけたり、住居の耐震対策をしたりと事前にできることもたくさんあります!!

知ってる??
カタカナ英語

ローリングストックって？

普段の食品を少し多めに買い置き
しておき、賞味期限を考えて古いも
のから消費し、消費した分を買い足
すことで、常に一定量の食品が家庭
で備蓄されている状態を保つための
方法



ファミリールーム



更衣室